

上場会社名	株式会社オリエントコーポレーション	
代表者	代表取締役社長	河野 雅明
(コード番号)	8585)	
問合せ先責任者	執行役員経営企画部長	松岡 英行
(TEL)	03-5877-1111)	

「新中期経営方針」の経営目標等に関するお知らせ

2018年10月30日に公表いたしました2020年3月期を初年度とする新中期経営方針につきまして、最終年度となる2022年3月期の経営目標等をお知らせいたします。

新中期経営方針におきましては、当社は“Innovation for Next Orico”を基本方針に掲げ、カード・融資事業および決済・保証事業を「成長事業」、個品割賦事業および銀行保証事業を「基幹事業」として、6つの基本戦略(①デジタルイノベーションの実践、②プロセスイノベーションの実践、③アジアへの事業展開の拡大、④オリコグループのシナジー拡大、⑤コンサルティング営業の強化、⑥サステナビリティ取組み強化)に基づくアプローチ、および〈みずほ〉との連携強化により、“新時代のオリコ”に向けた強固な収益体質の再構築と新たなビジネスモデルの創出を実現していきたいと考えております。

また、2018年8月の新基幹システムリリースにより、減価償却費を中心としたシステムコストが発生し、一般経費が増嵩しておりますが、当該システムの機能などを活用した業務効率化や業務プロセスの抜本的な見直しによるコスト最適化に努めつつ、そこで生み出された経営資源を成長が見込まれる事業に投下していくことなどにより、稼ぐ力の向上に努めてまいります。

こうした考えに基づき、新中期経営方針の最終年度である2022年3月期の経営目標を以下のとおりいたします。

経営目標(連結)	2022年3月期
経常利益	350億円以上
営業収益一般経費率	60%未満
ROE	10%以上

なお、当社における株主還元にあたっての基本方針は、強固な経営基盤を築くことにより、適正な自己資本の水準を確保しつつ安定的・継続的な配当を実施することとしており、優先株式を買入れ償還することも当社の重要な経営課題としております。

上記の基本方針の下での具体的な対処として、新中期経営方針期間においては、連結普通配当性向20%を目処に配当を実施していく考えであります。

また、適正な自己資本水準の確保を前提に、新中期経営方針最終年度である2022年3月期を目処に、優先株式の償還完了をめざしてまいります。

当社は、今後も真に社会から存在意義を認められ、分割・決済ニーズのあるお客さまに最高の金融サービス・商品を提供することにより、お客さまの豊かな生活と夢の実現に貢献する企業をめざし全社一丸となって取り組んでまいります。

(注) 本資料には将来の業績等にかかる見通しが含まれておりますが、これらの情報は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確定な要素を含んでおります。将来の業績は、経営環境の変化などにより影響を受け変動する可能性があることにご留意ください。

以上